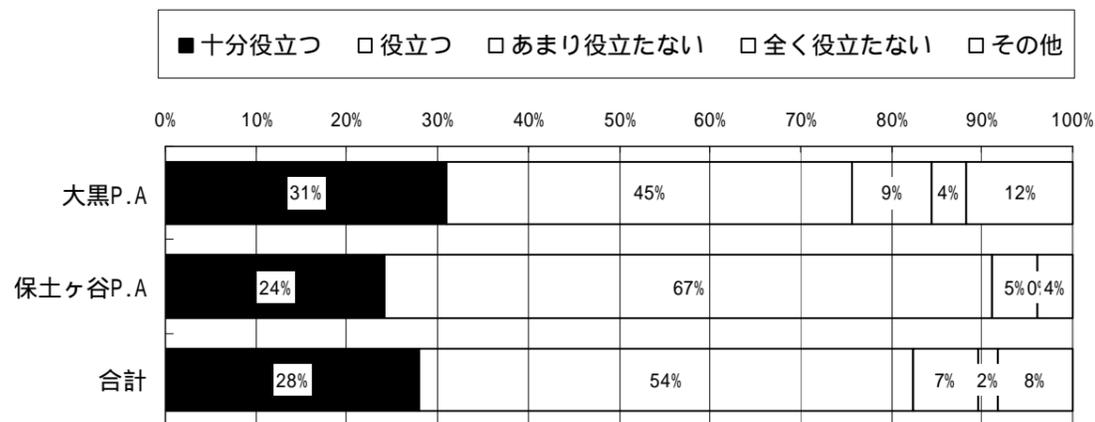


P.A.での聞き取り調査結果

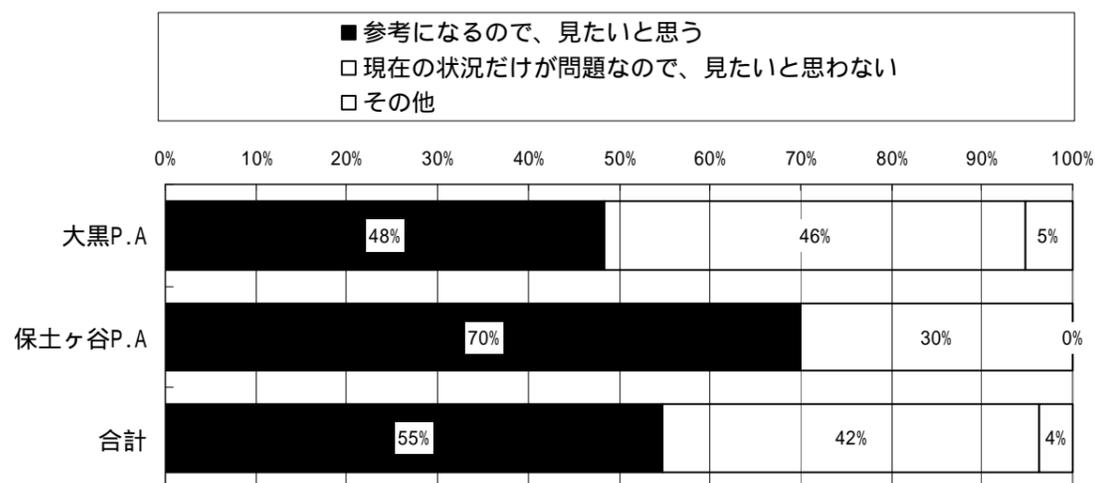
画像情報への期待と施策効果について

提供した画像は5秒ごとに切り替えたが、混雑情報として「十分役立つ」が約3割、「役立つ」が5割強で、「あまり役立たない」と「全く役立たない」は1割程度です。それまでのライブ画像を「見たいと思う」は5割強で、時間的な経緯に対する要望は高くなっています。去年の同時期の映像を時間帯別に提供した場合、「今からの観光行動を考える上で有効」が約4割となっています。また、自宅のパソコンや携帯電話で見れると、鎌倉を目的とする場合には約4割、鎌倉を通過するだけの場合でも約2割が、電車に転換する可能性があるとなっています。

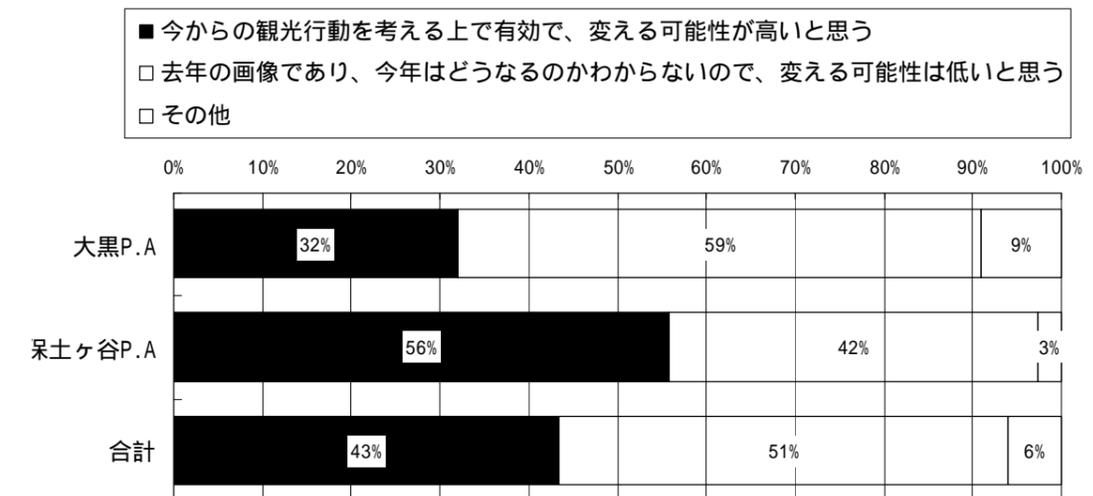
本日の静止画像は混雑情報として役立つか？



本日、これまでのライブ画像を時間帯別に見たいか？

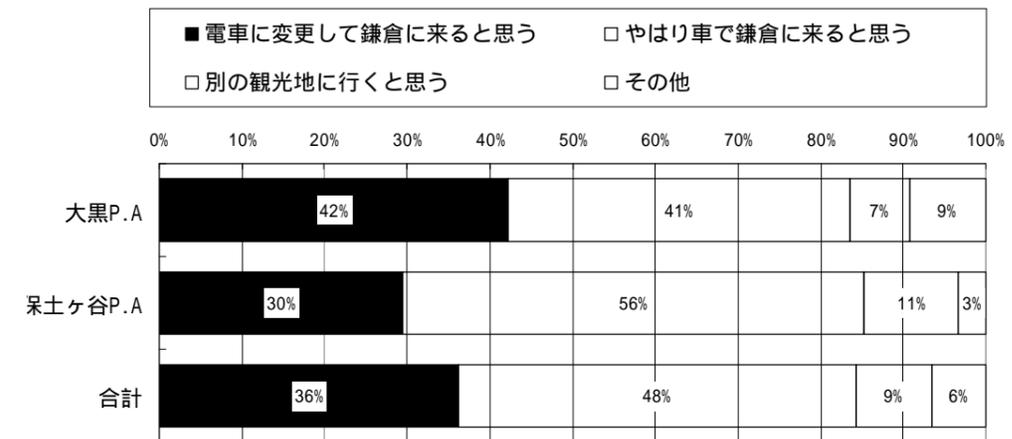


去年の同時期の映像が時間帯別に提供された場合に観光行動を変化させるか？



去年の同時期の映像を自宅のパソコンや携帯電話で見ることができた場合に、出発地からの観光行動をどのようにするか？

(鎌倉を目的とする場合)



(鎌倉を通過するだけの場合)

